

センター内研究発表〔R6年度実績〕

(1) リハビリテーション部

開催日	演題名	発表者	参加人数
R6. 1. 19	大腿前面筋厚と身体機能の関連～超音波画像診断装置を用いた検討～	山岸拓真	25
R6. 1. 19	Honda 歩行アシストステップモードによる検証～脳血管疾患 Br. stage II に対する効果について～	石井壮	25
R6. 1. 19	座位保持を中心とした介入により移乗の介助量軽減につながった症例	保利ちひろ	25
R6. 1. 19	腰部脊柱管狭窄症により下垂足をきたした一例～歩行獲得に向けて装具の再検討～	伊部朋果	25
R6. 1. 19	脳性麻痺児に対する介入の一例～先を見据えた目標設定～	長谷川菜生 ※施設部	25
R6. 2. 19	IVES による治療効果～パワーアシストモード併用での立ち座り反復動作が与える効果について～	須永和寿	15

(2) 看護部

開催日	演題名	発表者	参加人数
R6. 2. 6 (閲覧研修)	脳性麻痺児への ADL 向上に向けた取り組み～トイレ排泄を目指した援助から考える～	井田翠子	87
	幼児期の基本的な生活習慣の形成における看護師の役割 ～児の特性に着目した環境づくり～	木村久洋	87
	意向相違のある患者、家族への意思決定支援 ～連絡手段がない患者と家族との関わりを通して～	佐藤まどか	87
	失語症患者の排泄動作確立に向けた援助について考える ～自分が行った援助方法を振り返って～	岩崎佑美	87
	安心して入院生活ができるための援助～不安がある患者との関わりを通して学んだこと～	関優奈	87
	脳卒中後遺症患者の危険行動に対する介入 ～転倒リスクへのアプローチ～	西塚恵吏奈	87
	段階を踏む退院支援 ～意欲を引き出すアプローチ～	渡邊香奈	87
	排泄自立に向けての援助～尿失禁の原因のアセスメントと個別性に合わせたアプローチ～	野中まどか	87
R6. 3. 7	行動上の問題を示す子どもへの対応 ～施設に PCIT の一部 (CDI) を導入して～	こども療育センター ○横須賀由奈、高橋智茂子、鈴木幸子、安徳静鶴、	38

		岩上裕美	
	KYT 基礎 4 ラウンド法実施後の看護師の意識の変化	4 階病棟 ○藤原楓、浅川智子、廣瀬美生、谷田部昌枝、小野美佐	38
	褥瘡予防ケアに対する知識向上への取り組み ～問題を元にした講義をおこなって～	5 階病棟 ○中山貴代、渡邊哲、片山泰司、桐内花、鈴木朝子	38
	有効に活用できる安全対策の表示板の改定 ～特性要因図を活用して～	6 階病棟 ○大貫駿希、有馬克美、小平佳苗、小林晃美	38